

平成 30 年度 体協ニュース

No.	30-22
行事名	2019 板橋 City マラソン
会場	荒川河川敷
日時	平成 31 年 3 月 17 日(日) 午前 9 時～
主催	板橋 City マラソン実行委員会 (板橋区・国土交通省荒川下流河川事務所・(公財)東京陸上競技協会・読売新聞社)、 (公財)東京陸上競技協会
主管	(公財)東京陸上競技協会
後援	東京都、台東区教育委員会、墨田区、北区、荒川区、足立区、江戸川区、 (公財)板橋区体育協会、(公社)板橋区医師会、板橋区スポーツ推進委員協議会

平成 31 年 3 月 17 日 (日) に日本陸上競技連盟公認板橋 City マラソンコースにて、2019 板橋 City マラソンが開催されました。

マラソンスタート時間の午前 9 時には気温 9℃、風速 1m と絶好のランニング日和になりました。マラソン種目に参加の約 15,000 人のランナーがスタートの号砲と共に走り出しました。15,000 人のランナー列はゆっくりと進み約 20 分かかって、ランナー全員がスタートゲートをくぐりました。スタート地点では坂本健板橋区長、ゲストの土佐玲子さん、板橋区観光大使の杉浦太陽さんがランナーとハイタッチをしながらコースへと送り出していました。



マラソンレーススタート後、サブ種目であるキッズランが行われ、学年ごとに 1・2 年生 500m、3・4 年生 1km、5・6 年生 1.5km がスタートしました。みんな元気に走り出していき、途中で靴が脱げてしまう子などもいましたが、元気よくゴールしました。秒争いの僅差に沿道からは保護者の皆さんからの熱い声援も飛び交い、小学生ランナーたちは最後まで懸命に駆け抜けました。キッズランの後には車いす 1km、中学男女 3km、高校生を含む一般 5km も開催され、各種目で白熱したレースが繰り広げられました。同タイムでゴールする僅差の争いも見ていて、手に汗握るものでした。5km 女子ではゲストの土佐玲さんも飛び入り参加し、笑顔でレースを楽しんだようです。

メインステージで行われたサブ種目の表彰式には、土佐礼子さん、杉浦太陽さんもプレゼンターを務め、上位 6 位までのランナーに記念品が渡されました。

特設会場内では、協賛各社による身体測定やカフェ、地元の名産品の販売等が行われ、気温も上昇し春を思わせる陽気の中、ゴールしたランナーやご家族なども楽しんでいました。

(伊東 信 記)



フルマラソン ハイタッチで Go !



元気にスタート !



サブ種目 表彰式

◎サブ種目結果(速報) ※敬称略

5km 高校生男子 1位 鍛冶晃 15分32秒 2位 小林達哉 15分38秒 3位 牛崎竜空 15分45秒
5km 高校生女子 1位 伊藤玲奈 19分36秒 2位 及川渚彩 20分03秒 3位 村上あずみ 21分42秒
5km 一般男子 1位 山田祐生 15分40秒 2位 多田啓峰 15分56秒 3位 木村雄哉 16分00秒
5km 一般女子 1位 松本恭子 17分46秒 2位 森田光希 18分54秒 3位 澤井優花 19分51秒
ジュニア3km 中学生男子 1位 及川雄翔 9分39秒 2位 坂上遥祐 9分46秒 3位 小林亮太 9分46秒
ジュニア3km 中学生女子 1位 緒方心花 11分00秒 2位 生井沢優奈 11分12秒 3位 川嶋紗希 12分13秒
キッズラン 1.5km 小学5・6年生男子 1位 後藤優周 5分09秒 2位 森田陽斗 5分21秒 3位 柳澤悠 5分21秒
キッズラン 1.5km 小学5・6年生女子 1位 星野ひとみ 5分30秒 2位 林佑衣 5分31秒 3位 長峰莉海南 5分37秒
キッズラン 1km 小学3・4年生男子 1位 大橋蓮太郎 3分31秒 2位 國近隼平 3分39秒 3位 神藏大輝 3分40秒
キッズラン 1km 小学3・4年生女子 1位 渡邊未来 3分44秒 2位 水野伶美 3分48秒 3位 田口心愛 3分53秒
キッズラン 500m 小学1・2年生男子 1位 押田匠真 1分44秒 2位 伊藤明斗 1分48秒 3位 戸谷昭一郎 1分50秒
キッズラン 500m 小学1・2年生女子 1位 柴田愛理 1分51秒 2位 小島侑夏 1分54秒 3位 伏見紫 1分55秒



坂本区長はじめご来賓の皆様

下田会長



フルマラソン
坂本区長



フルマラソン スタート



坂本区長・杉浦観光大使・土佐選手



↑下田会長・坂本区長・りんりんちゃんが応援!

位置について~よーい…

←土佐選手と一緒に走る参加選手の皆さん。



サブ種目 下田会長

